

令和 8 年 3 月 18 日

意見発表

◆谷口かずふみ委員

公明党県議団として意見発表を行います。

私からは、2 点だけ申し上げたいと思います。

まず、宇宙関連産業について申し上げます。令和 8 年度予算案には、衛星開発等に必要な振動試験設備の整備が盛り込まれていますが、これはかねてより要望してきたことであり、感謝したいと思います。衛星開発等に当たっては、この振動試験以外にも様々な試験が必要であり、今後も試験環境の整備に取り組むよう要望いたします。また、宇宙関連産業の人材確保・育成を図るため、業界で求められるスキルを体系的に整理した宇宙スキル標準を活用してセミナーを開催し、また、学生等を対象に出張講座を実施するというふうになります。この出張講座の開催については、中高生を対象に行うということですが、より多くの中高生に見てもらえるように、講座は録画して、講座を見たい中学生がいつでも受講できるよう、オンライン配信もぜひ検討はしていただきたいというふうに思います。

次に、米国関税及び日産自動車生産縮小に関する対策協議会について申し上げます。

イラン情勢を受けてガソリンやナフサなどの石油製品だけでなく、LNG、さらには半導体製造に欠かせないヘリウム、また、肥料の原料となるアンモニアやリン鉱石などにも大きな影響が出ており、多くの産業に影響があることが考えられます。米国関税及び日産自動車生産縮小に関する対策協議会は、明日 19 日に第 4 回ワーキンググループを開催すると伺っております。ワーキンググループは、この米国関税や日産の生産縮小により影響を受ける県内中小企業を、オール神奈川で支援するということが目的であるということは承知をしておりますけれども、せっかく中小企業を支援する関係機関が集まる機会でありますので、ぜひ今回のイラン関連の影響についても議論をしていただくよう、改めて要望しておきます。

以上、意見、要望を申し上げましたが、当常任委員会に付託された諸議案に賛成し、意見発表といたします。